

第45回鳥取県中学校総合体育大会結果報告 及び全国大会・中国大会出場激励会

令和元年7月26日（金）午後1時30分から、成徳小学校多目的室にて、「第45回鳥取県中学校総合体育大会結果報告及び全国大会・中国大会出場激励会」が開催されました。今年は鳥取県大会を勝ち上がったり、参加標準記録を突破したりして、全国大会に17名、中国大会に39名が出場を決めました。激励会当日は、25名の生徒が参加しました。



中学校体育連盟を代表して河北中学校池原校長が結果を報告しました。池原校長から呼名された選手たちは、力強く返事をし、鳥取県代表として立派な態度を示しました。

倉吉市教育委員会小椋教育長は、お祝いの言葉と共に、「苦しい場面もあると思うが、我慢と冷静さを忘れずがんばってほしい。大会を通じて選手の皆さんが更に成長することを期待している。」と激励しました。

選手代表と各部の代表が「今までの練習で積み上げてきたことを出し切りたい」「応援して下さい」など多くの人たちへの感謝の気持ちを忘れない」「倉吉市の代表として、入賞をめざしてがんばってきたい」など全国大会、中国大会への決意や抱負を発表し、大きな拍手を受けていました。

中国中学校体育大会は8月1日（木）～10日（土）に中国地方各県で、全国中学校体育大会は8月17日（土）～25日（日）に近畿地方各府県で開催されます。本市の中学生のさらなる活躍が期待されます。

